

一個人史・社会問題・そして
人と人を結ぶことを目指して—

あつち

テーマ「歳を経て」



31号

もくじ

- ・ テーマについて 編集者 N - 2 -
- ・ 歳を重ねて キイロイブタ - 3 -
- ・ 年を経て…も尚 へて としお 経手 年雄 -4~5-
- ・ 歳を取るって 中村かおる - 6 -
- ・ 歳を経て アパッチ - 7 -
- ・ 今、思えば… ラクロス - 8 -
- ・ 都留守護 小山田信茂 樋口 慶伍 -9~12-
- ・ 『歳を経て』 妖怪親父ゴンザレス -13~15-
- ・ ニワトリが先かタマゴが先か 津山 深雪 -16~19-
- ・ 年を経たら… へて としぞう 経手 年造 -20~21-
- ・ 歳月がもたらすもの 青木麻衣子 - 22 -
- ・ 続・推しメン キイロイブタ - 23 -
- ・ 編集後記 編集者 K - 24 -

テーマについて

編集者 N

【まっち】31号ができあがりました。こうして発行できたのも皆さんが原稿をお寄せ下さったおかげです。本当に感謝です。

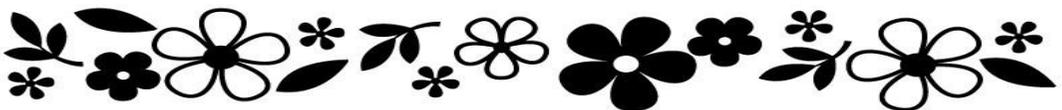
今回初めて寄稿して下さった方は歴史に大変詳しい方で、私も勉強になりました。

新しく寄稿される方がどんどん増えると、嬉しく思います。

人はオギャーと産まれれば、歳を重ねいろんな経験や体験をして大人になっていき、そして高齢になり死を迎えます。

若い時には感じなかった体の痛みや、感じなかった思い、そんな事を色々書いてくださり感謝しています。

生きている以上、歳をとっていく事は避けられません。ですから生きている今を大切に生きていこうと思うこの頃です。



歳を重ねて

キイロイブタ

人生100年、今年は昭和100年。人生の半分をちょっと過ぎた。

年を重ねて若いころにできていたこと、夢中になっていたことができなくなってきた。

学校時代の家庭科の先生や、子供の時の施設での訓練の先生のおかげで、様々な手芸ができるようになった。ただ、編み物はできませんでしたけど…。

大人の施設にいた頃、余暇時間によくクロスステッチの刺繍の大作を作っていた。手提げバッグやクッションを作ってプレゼントをしていた。1針1針がとても面白くて間違えないように図案に印をつけていた。

呉羽駅の近くに長く続いている手芸屋さんがあり、お店の方と知り合ってミシンを使わせてもらい、浴衣や手さげバッグを作った。今もその手芸屋さんとはつきあいがあります。

それからペディキュアをしていました。マニキュアのふたを口にくわえて上半身を曲げて塗っていた。マニキュアを落とす除光液も自分で塗っていた。

それから調理もしていた。

現在はそれすらもやる気が出なくなった。どうしたものか。

見せるところ・人がいなくなったからかな。

今は録画した番組を編集（CMをカットする作業）したり、テーマごとにDVDに保存する作業に夢中になっている。

歳を重ねてよかったこと、その時その時で様々な方に出会えたこと。2年前に実家で室内犬に出会えたこと、両親が元気であること、そして2月初めに姪っ子夫婦に男の子が生まれ、世代が新たにつながったことかな。

でも最近つらいことが多くて。つらいながらもその子が成長するのを楽しみにしたいと思っている。

